

2025(令和 7)年度事業計画書および収支予算書

2025(令和 7)年 3 月 25 日

東京都大田区羽田旭町 1 1 番 1 号

公益財団法人 荏原 畠山記念文化財団

2025(令和 7)年 3 月 25 日

2025(令和 7)年度 事業計画書

公益財団法人 荏原 畠山記念文化財団

1. 学術・科学技術の普及振興及びこれを目的とする機関・団体・個人に対する援助

[定款第 4 条 1 項 (1)]

A. 一般社団法人 日本機械学会に対し 200 万円を助成し、同学会は全国の国公立大学、短期大学および工業高等専門学校から、今年度における機械工学科ならびに関連諸学科卒業生のうち優秀な者(各学科原則 1 名、合計約 350 名)の推薦を受け、「畠山賞」を授与し表彰する。

(公 1)

B. 公益社団法人発明協会に対して 100 万円を助成し、同協会は公募・推薦、選考による今年度の恩賜発明賞受賞者に対し「畠山一清賞」を授与して発明の奨励、科学技術の振興を図る。

(公 1)

2. 学術・科学技術の研究に関する公私の機関・団体・個人に対する援助

[定款第 4 条 1 項 (2)]

A. 学術および科学技術振興のために研究助成制度を定め、国内の研究者を対象に 630 万円（原則 70 万円×9 名）を計上し、インターネットによる公募を行い、推薦委員会により選考推薦された者に対して理事会の決議により助成する。

(公 1)

B. 一般社団法人 ターボ機械協会に対して 100 万円を助成し、同協会は公募、選

考により「畠山研究助成金」を支給する。(公 1)

C. ジャポニズム学会公開シンポジウムの共催費用として同学会に対し 120 万円を支出する。(公 1)

3. 育英奨学団体・学校等を通じての児童・生徒・学生に対する援助

[定款第 4 条 1 項 (3)]

A. 公益財団法人 加越能育英社に対し「畠山奨学金」として 100 万円を助成し、同法人は公募、選考により理系の優秀な大学生 4 名に奨学金を給付する。また、同法人は奨学資金積立金等 20 万円を充当し、「畠山育英賞顕彰事業」として理系学生 2 名を表彰する。(公 1)

B. 石川県に対し畠山育英資金として 250 万円を助成し、同県は公募、選考により高等学校生徒 約 25 名に 1 名あたり月 8,000 円を奨学金として支給する。(公 1)

C. 全国の児童養護施設等を退所し大学に進学する翌年度新入学生 4 名を対象に、原則 4 年間にわたり、学業を続けるに必要な費用の一部(120 万円/人/年)を助成する。給付時期は入学前、進級後を目途とする。

これは、インターネットによる新入生の公募を行い、推薦委員会により選考・推薦された者に対して、理事会の決議により退所児童養護施設等を通じて助成するものである。助成額は、120 万円×4 人=480 万円とする。

また、助成中の 13 名(2 年～4 年に進級)に対し、推薦委員会による継続助成審査に合格した場合、120 万円×13 人=1,560 万円 を助成する。(総計 2,040 万円/年)

(公 1)

4. 社会文化・芸術・スポーツの振興に資するための施策及び援助

[定款第4条1項(4)～(9)]

高等学校テニス部員を対象として、財団が借用契約した外部のテニスクールのコートとコーチを提供し、テニス部員のレベルアップ（底上げ）を図ることを目的とする。現在事業化の検討を進めており、実施の場合、年間1,200万円の費用を見込む。

(公 1)

A. 荏原 畠山美術館の事業として以下の事業を行う。

改築工事は、2024年3月末に契約納期通り工事竣工し、4月1日より使用を開始した。2024年は、開館記念展Ⅰ（秋季）、および開館記念展Ⅱ（冬季）を実施した。

I. 公開展覧

2025年度は、本館では当館の所蔵品を中心に、新館では所蔵品から派生する新たなテーマに挑戦する企画を行い、4回の企画展を開催する（予定開館日数216日間）。

以下は、展覧会の概要

(1) 春季展「開館記念展Ⅲ（急）花ひらく茶と庭園文化―即翁と、二万坪松平不昧 夢の茶苑」

4月12日（土）～6月15日（日）

(2) 夏季展「まだまだ見せます 新生 荏原 畠山美術館―中国観賞陶器、青銅器から新収集作品まで」（仮）

7月26日（土）～9月15日（月・祝）

(3) 秋季展「畠山×現代芸術家 杉本博司 日本美術、茶の精神と美とは何か？」（仮）

10月4日（土）～12月14日（日）

（4）冬季展「畠山×写真—伊奈英次 写真と茶で眺望する東京」（仮）

2026年1月17日（土）～3月22日（日）

開館時間は、春・夏は午前10時から午後5時まで、秋・冬は午前10時から午後4時半までとし、月曜日と展示替え期間及び年末年始を除く毎日開館する。入館料は一般1,500円、学生1,000円とし、中学生以下および身体障害者手帳提示者と介添者1名は無料とする。

Ⅱ．所蔵品の維持

（1）美術品の保管・修復

収蔵品の保管・展示環境を点検し、その維持管理に努めるとともに、修復が必要な美術品には外部の専門家等との連携のもと、緊急性の高いものから適宜措置を施しながら公開を進める。

（2）美術品の寄贈・寄託、および購入

美術品の寄贈および寄託の申し出があった場合は、審査の上、これを受け入れる。

Ⅲ．調査・研究

（1）調査研究

当館の核をなす茶道具研究を深めるとともに、館蔵品およびそれに関連する資料、展覧会企画に資するテーマについて調査研究を進め、図録や会記、年報などの当館刊行物や館外刊行物、研究会等において報告を行う。また調査研究の成果を、展覧会企画に活かすことを目指す。

（2）写真およびデータの整理

館蔵品の写真整理を行い、データベース化を進めるほか、必要に応じて資料

写真や映像およびテキストの電子データ化を行い、作品情報のデータベース化を進める。

(3) 会議、学会、研修会への参加、協力

美術品にかかわる各種会議、学会、研修会へ参加、協力し、国内外の研究者や研究機関と交流を深め、情報交換や共同研究を目指す。

(5) 美術品の特別観覧

館蔵品の調査の一環として、研究者による特別観覧を受け入れる。研究者から申請があった場合、研究の目的や成果に学術的貢献が期待でき、かつ作品が安全な状態である場合、適宜受け入れる。

IV. 普及事業

(1) 講演会・講座など

展覧会に連動した講演会、解説会、茶室での教育普及プログラム等を実施する。施設を活用した独自の催事を企画・運営することにより、当館の認知や集客に結び付けることに努める。

- ① 講演会・・・展覧会に連動した講演会を年4回程度実施する(事前申込制)。
- ② 関連企画・・・展覧会をより深く楽しめるワークショップやイベントを企画・実施する(事前申込制)。
- ③ 解説会・・・新館1階多目的室にて学芸員がスライドで約45分の展示品解説を行う。

春季展と秋季展期間中は4回、夏季展と冬季展期間中は3回予定。

- ④ 茶室公開・・・畠山即翁ゆかりの茶室「明月軒」を公開して呈茶を行い茶室について説明する。5月4日(日・祝)・5日(月・祝)実施(事前申込制)。

(2) 友の会

茶道および茶道に関する美術への理解と普及を目的として、友の会の活動を展開する。年会費は 10,000 円で本人と同伴者一名まで何度でも入館ができ、畠山コレクションカレンダー2026 を一本贈呈するほか、会員対象の講座、及び茶会を有償実施する。2025 年度も引き続き新規会員の獲得に努める。

① 講座 <定例講座・特別講座> 講師：当館学芸員

<定例講座>

- ・ 火曜日「書を観て楽しむ」(全 4 回)

茶席や美術館で書の作品を前にしたとき、「書は読めない、難しい」と感じたことのある方のために、書に親しんでもらうことを目的とした講座。今年度は、かな作品の鑑賞と、変体仮名を中心とした「くずし字」の読み方の基礎を演習する。

- ・ 水曜日「鑑賞講座 畠山コレクションを味わう」(全 4 回)

荏原 畠山美術館の展覧会をより楽しんでいただくための講座。展覧会の主要作品の紹介に加え、展示作品自体の魅力、各作品を取り巻くエピソードなども紹介する。書画、陶磁器、竹・漆工芸品についてバランスよく学べる講座。

- ・ 木曜日「茶会日記を読む」(全 4 回)

茶会の道具組や懷石の献立を記した畠山即翁の「茶会日記」は、近代数寄者の茶会内容を知ることのできる好資料といえる。即翁の自会記、他会記各 100 回を精選・復刻した「茶会日記」をテキストに、茶会の様子を紐解く。

<特別講座>

- ・ 「2026 畠山コレクションカレンダーを味わう」

畠山コレクションカレンダー2026 年版の完成を記念し、11 月末に書

画と工芸作品に分けて全2回の特別講座を実施する。

② 茶会

茶道にある程度習熟した方を対象に、苑内の茶室と多目的室を使って本格的な茶会を開催する。濃茶・薄茶・点心の席を設け、当館の収蔵品を用いた席では、当館学芸員が道具の説明を行い、美術品に関する知識の普及に努める。10月23日（木）・24日（金）に実施予定。

（3）広報

友の会の活動等をホームページ、「友の会だより」でお知らせする。

展覧会や各種催事、コレクションや施設の情報などを多くの人に告知し、誘客を促進するために、ホームページの内容の充実を図る。

館内に開催中の展覧会ポスターを掲示するほか、自由に持ち帰れる展覧会チラシや施設案内のパンフレット、友の会入会案内を配置する。

館外においては、美術館、文化教育施設などに展覧会のポスターやチラシを配布するとともに、さらに効果が見込める団体を開拓して情報提供を行う。

（4）地域との連携

東京都ならびに港区の文化・芸術・教育機関との情報交換、連携を行うことで、地域活性と文化貢献のための活動に協力する。

（5）美術品の貸出

信頼できる機関からの申請であり、有意義な展示および催事とみなされ、運搬や展示環境に問題がなく、作品の保存状態と予定された展示スケジュールに支障がない場合、所蔵美術品の館外貸出を行う。

(6) 画像の貸出

美術品鑑賞における教育普及、あるいは学術上有意義と認められる場合、所蔵美術品の画像の貸出を行う。

(7) 施設の貸出

日本の伝統文化の教育普及を目的とした茶会などの催事の申請で、当館で開催することの意義が認められた場合は、苑内の茶室および多目的室の使用を許可し、催事への協力を行う。

(8) ミュージアム・グッズの企画・開発

当館や所蔵美術品にもっと気軽に親しんでもらうことを目的として、絵葉書やカレンダーなどの当館オリジナルグッズを企画・開発し、販売する。

(9) ミュージアム・カフェの企画

4月12日よりミュージアム・カフェ開店を踏まえ、メニュー、運営は外部委託方式等を計画・実行する。

V. その他

(1) 茶室・庭園の整備

茶室の修繕および苑内の樹木剪定を行う。

(公 2 ・ 収)

B. 公益財団法人七尾城祉文化事業団に対し、公益目的事業費の一部（七尾城史資料館分）として100万円を助成する。

(公 1)

以 上

資金調達及び設備投資の見込について

(2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日まで)

公益財団法人 荏原 畠山記念文化財団

1. 資金調達の見込みについて

期中に借入りの予定はありません。

2. 設備投資の見込みについて

期中に重要な設備投資（除却または売却を含む）の予定はありません。

以 上

【2025年度予算】										(単位：円)	
科 目	公益事業			収益事業		法人事業			合計		
	公益1 (文化財団)	公益2 (美術館)	小計	収益 (美術館)	小計	法人 (文化財団)	法人 (美術館)	小計			
I 一般正味財産増減の部											
1. 経常増減の部											
(1) 経常収益											
基本財産運用益	170,431,800	90,825,500	261,257,300	0	0	0	0	0	261,257,300		
基本財産受取配当金	170,431,800	90,825,500	261,257,300	0	0	0	0	0	261,257,300		
特定資産運用益	15,000,000	0	15,000,000	0	0	20,364,600	0	20,364,600	35,364,600		
事業収益	0	62,810,000	62,810,000	54,820,000	54,820,000	0	0	0	117,630,000		
事業収入	0	51,080,000	51,080,000	26,250,000	26,250,000	0	0	0	77,330,000		
頒布品収入	0	6,830,000	6,830,000	28,570,000	28,570,000	0	0	0	35,400,000		
友の会事業収入	0	4,900,000	4,900,000	0	0	0	0	0	4,900,000		
受取会費	0	1,335,000	1,335,000	0	0	0	1,335,000	1,335,000	2,670,000		
友の会会費収入	0	1,335,000	1,335,000	0	0	0	1,335,000	1,335,000	2,670,000		
受取寄付金	0	37,535,000	37,535,000	4,410,000	4,410,000	0	2,205,000	2,205,000	44,150,000		
受取寄付金	0	50,000	50,000	0	0	0	0	0	50,000		
受取寄付金振替額	0	37,485,000	37,485,000	4,410,000	4,410,000	0	2,205,000	2,205,000	44,100,000		
〔雑収益〕	0	0	0	0	0	0	25,000	25,000	25,000		
経常収益計	185,431,800	192,505,500	377,937,300	59,230,000	59,230,000	20,364,600	3,565,000	23,929,600	461,096,900		
(2) 経常費用											
〔事業費〕	77,544,204	396,489,429	474,033,633	69,103,708	69,103,708	0	0	0	543,137,341		
役員報酬	18,792,000	14,580,000	33,372,000	2,160,000	2,160,000	0	0	0	35,532,000		
給料手当	0	35,640,000	35,640,000	5,280,000	5,280,000	0	0	0	40,920,000		
臨時雇賃金	0	11,232,000	11,232,000	6,318,000	6,318,000	0	0	0	17,550,000		
業務委託費	0	44,949,400	44,949,400	15,208,800	15,208,800	0	0	0	60,158,200		
福利厚生費	3,413,464	7,251,580	10,665,044	1,058,520	1,058,520	0	0	0	11,723,564		
茶菓材料費	0	430,000	430,000	0	0	0	0	0	430,000		
頒布品費	0	2,200,000	2,200,000	13,700,000	13,700,000	0	0	0	15,900,000		
支払保険料	523,800	3,552,691	4,076,491	47,290	47,290	0	0	0	4,123,781		
広告宣伝費	0	950,000	950,000	50,000	50,000	0	0	0	1,000,000		
維持・修繕費	0	23,334,500	23,334,500	1,494,000	1,494,000	0	0	0	24,828,500		
旅費交通費	0	1,600,000	1,600,000	0	0	0	0	0	1,600,000		
通信費	0	5,867,000	5,867,000	84,000	84,000	0	0	0	5,951,000		
備品費	0	1,620,000	1,620,000	240,000	240,000	0	0	0	1,860,000		
消耗品費	0	972,000	972,000	144,000	144,000	0	0	0	1,116,000		
図書費	0	40,000	40,000	0	0	0	0	0	40,000		
清掃費	0	14,166,900	14,166,900	2,098,800	2,098,800	0	0	0	16,265,700		
印刷費	0	13,530,000	13,530,000	120,000	120,000	0	0	0	13,650,000		
助成金	48,400,000	0	48,400,000	0	0	0	0	0	48,400,000		
水道光熱費	0	9,720,000	9,720,000	1,440,000	1,440,000	0	0	0	11,160,000		
会議費	0	243,000	243,000	36,000	36,000	0	0	0	279,000		
賃借料	6,048,240	7,843,200	13,891,440	806,400	806,400	0	0	0	14,697,840		
謝礼金	150,000	1,280,000	1,430,000	0	0	0	0	0	1,430,000		
諸会費	0	162,000	162,000	24,000	24,000	0	0	0	186,000		
租税公課	0	1,546,150	1,546,150	272,850	272,850	0	0	0	1,819,000		
雑費	0	324,000	324,000	48,000	48,000	0	0	0	372,000		
減価償却費	216,700	155,970,008	156,186,708	14,063,048	14,063,048	0	0	0	170,249,756		
支払利息	0	37,485,000	37,485,000	4,410,000	4,410,000	0	0	0	41,895,000		
〔管理費〕	0	0	0	0	0	11,356,622	21,494,936	32,851,558	32,851,558		
役員報酬	0	0	0	0	0	3,168,000	1,260,000	4,428,000	4,428,000		
給料手当	0	0	0	0	0	0	3,080,000	3,080,000	3,080,000		
業務委託費	0	0	0	0	0	2,915,384	1,871,800	4,787,184	4,787,184		
保険料	0	0	0	0	0	651,030	23,645	674,675	674,675		
福利厚生費	0	0	0	0	0	251,959	2,155,900	2,407,859	2,407,859		
会議費	0	0	0	21,000	21,000	50,825	71,825	122,850	122,850		
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	400,000	400,000	400,000		
通信費	0	0	0	0	0	0	49,000	49,000	49,000		
備品費	0	0	0	0	0	0	140,000	140,000	140,000		
消耗品費	0	0	0	0	0	0	84,000	84,000	84,000		
維持・修繕費	0	0	0	0	0	0	871,500	871,500	871,500		
図書費	0	0	0	0	0	0	10,000	10,000	10,000		
清掃費	0	0	0	0	0	0	1,224,300	1,224,300	1,224,300		
印刷費	0	0	0	0	0	0	70,000	70,000	70,000		
水道光熱費	0	0	0	0	0	0	840,000	840,000	840,000		
交際費	0	0	0	0	0	0	100,000	100,000	100,000		
賃借料	0	0	0	0	0	0	470,400	470,400	470,400		
報酬手数料	0	0	0	0	0	3,521,160	0	3,521,160	3,521,160		
諸会費	0	0	0	0	0	0	14,000	14,000	14,000		
支払利息	0	0	0	0	0	0	2,205,000	2,205,000	2,205,000		
雑支出	0	0	0	0	0	798,264	0	798,264	798,264		
旅費交通費	0	0	0	0	0	200,000	0	200,000	200,000		
通信運搬費	0	0	0	0	0	90,715	0	90,715	90,715		
支払手数料	0	0	0	0	0	5,735	0	5,735	5,735		
消耗品費	0	0	0	0	0	30,998	0	30,998	30,998		
交際費	0	0	0	0	0	180,386	0	180,386	180,386		
諸会費	0	0	0	0	0	114,471	0	114,471	114,471		
租税公課	0	0	0	0	0	121,000	0	121,000	121,000		
雑費	0	0	0	0	0	54,959	0	54,959	54,959		
雑費	0	0	0	0	0	0	28,000	28,000	28,000		
減価償却費	0	0	0	0	0	0	6,576,391	6,576,391	6,576,391		
経常費用計	77,544,204	396,489,429	474,033,633	69,103,708	69,103,708	11,356,622	21,494,936	32,851,558	575,988,899		
評価損益調整前経常増減額	107,887,596	-203,983,929	-96,096,333	-9,873,708	-9,873,708	9,007,978	-17,929,936	-8,921,958	-114,891,999		
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
当期経常増減額	107,887,596	-203,983,929	-96,096,333	-9,873,708	-9,873,708	9,007,978	-17,929,936	-8,921,958	-114,891,999		
2. 経常外増減の部											
(1) 経常外収益											
固定資産売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
固定資産受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
(2) 経常外費用											
固定資産売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
固定資産減損損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
災害損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
当期一般正味財産増減額	107,887,596	-203,983,929	-96,096,333	-9,873,708	-9,873,708	10,207,978	-17,929,936	-8,921,958	-114,891,999		
一般正味財産増減額	107,887,596	-203,983,929	-96,096,333	-9,873,708	-9,873,708	10,207,978	-17,929,936	-8,921,958	-114,891,999		
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
一般正味財産期末残高	107,887,596	-203,983,929	-96,096,333	-9,873,708	-9,873,708	10,207,978	-17,929,936	-8,921,958	-114,891,999		
II 指定正味財産増減の部											
受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
受取配当金	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
固定資産受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
基本財産評価益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
特定資産評価益	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
基本財産評価損	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
特定資産評価損	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
III 正味財産期末残高											
正味財産期末残高	107,887,596	-203,983,929	-96,096,333	-9,873,708	-9,873,708	10,207,978	-17,929,936	-8,921,958	-114,891,999		